

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	機能的な組織運営					事業類型	内部事務			
担当部課	総合経営部 経営計画課									
基本計画	編	1	章	3	施策番号	6	持続可能な行財政運営	まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
根拠法令等	—									
事業目的 (最終的に目指す状態)	八王子ビジョン2022に掲げた施策を着実に実行するため、適正な執行体制を確保する。									

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
1.24人	1.44人	1.44人	0.00人

指標

	指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①							
②							
③							
④							

事業実績

3年度目標	<ul style="list-style-type: none"> 八王子ビジョン2022に掲げた施策を着実に実行するために適正な執行体制を構築する。 新たな行政需要・課題への対応を行うため、執行体制の見直しを行う。 八王子未来デザイン2040を見据えた組織体制を検討する。 	2年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> 市民や地域のニーズが多様化・複雑化する中で、行政課題に対しては、今まで以上に組織横断的な対応や、多様な視点での業務執行が求められている。 組織全体として目的を共有し、様々な分野に横串を通し、つなぎ合わせることでより重要となっている。 組織と定数は業務内容で重なる部分が多いため、さらなる効率的な執行方法を検討する必要がある。
目標に対する事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症及び関連する取組に対応するため、執行体制を整えた。 令和4年（2022年）4月の執行体制の見直し産業振興推進課の設置、図書館課の設置、健康増進担当課長の配置など。 	課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 各部長への組織・定数のヒアリング 総合経営部・総務部の両部で情報共有を図り、連携して取り組んだ。
3年度評価	達成	次年度（5年度）以降の展開	現状維持

今後の取組

4年度目標	<ul style="list-style-type: none"> 新たな行政需要・課題への対応を行うため、執行体制の見直しを行う。 八王子未来デザイン2040を見据えた組織体制を構築する。 	3年度末時点の課題	<ul style="list-style-type: none"> 市民や地域のニーズが多様化・複雑化する中で、行政課題に対しては、今まで以上に組織横断的な対応や、多様な視点での業務執行が求められている。 組織全体として目的を共有し、様々な分野に横串を通し、つなぎ合わせることでより重要となっている。 組織と定数は業務内容で重なる部分が多いため、さらなる効率的な執行方法を検討する必要がある。
4年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> 庁内での意見交換による課題の整理 定数管理と連携した適正な執行体制の構築 新たな組織管理方針の策定 	5年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> R4年度に構築した組織体制を実現する。 新たな行政需要・課題への対応を行うため、執行体制の見直しを行う。

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	施策評価の実施	事業類型	内部事務
担当部課	総合経営部 経営計画課		
基本計画	編 1 章 3 施策番号 6 持続可能な行財政運営	まち・ひと・しごと創生総合戦略	— —
根拠法令等	八王子市行政評価実施要項		
事業目的 (最終的に目指す状態)	八王子ビジョン2022に掲げた施策の進捗管理を図り、市政世論調査の達成度による評価を実施する。		

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
0.18人	0.23人	0.45人	0.22人

指標

	指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標 施策評価における指標数	指標	93	93	93	0	—
②	成果指標 前年度より数値が改善した指標の数	指標	65	35	50	15	実績による
③							
④							

事業実績

3年度目標	基本計画に掲げた指標の達成度と市政世論調査の要望事項から施策評価を実施する。	2年度末時点の課題	指標の値が基本計画策定時の値を下回っている施策について、より効果的な事業展開を図る。
目標に対する事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度（2021年度）市政世論調査及び所管照会によって、実績値を把握 計画終了を見据え、施策の進捗状況や取組実績をまとめ、八王子ビジョン2022の総括を実践 	課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> 八王子ビジョン2022の総仕上げとして、取組実績を踏まえた計画期間最終年度の予算編成を行った。 総括における今後の課題については、八王子未来デザイン2040における取組として引き続き対応する。
3年度評価	達成	次年度（5年度）以降の展開	一部解決 現状維持

今後の取組

4年度目標	八王子未来デザイン2040の策定状況を踏まえた効果的な行政評価の仕組みの構築	3年度末時点の課題	八王子未来デザイン2040の策定状況を踏まえた効果的な行政評価の仕組みの構築
4年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度（2022年度）市政世論調査及び所管照会により、施策の進捗状況や取組実績の把握 八王子ビジョン2022の総括及び八王子未来デザイン2040への課題の引き継ぎ 	5年度の計画	八王子未来デザイン2040のスタートに合わせた行政評価の運用準備